

	施策項目	拡充 新規	事業	担当課	H29予算措置		備考欄	川下 政策
					有無	予算額(千円)		
基本的方向性1	子どもたちの心を支える環境の充実	拡充	児童・生徒、保護者、教職員に対してスクールカウンセラーの相談体制の充実（問題をかかえた子の早期発見、スクールソーシャルワーカー等との連携）	学校課	○	8,720	スクールカウンセラー配置事業	
		拡充	学校へのスクールソーシャルワーカーの配置による福祉との連携 ・各中学校区に配置検討 ・福祉と連携し、社会資源を活用する仕組みの構築	教育支援課	○	14,084		
		新規	地域の協力による「気になる情報提供」の仕組みづくり	学校課	×			
	生活環境に配慮した学習支援	拡充	授業の補習の充実（個々の学力に対応した基礎学習の提供、学習指導者を配置した補習の実施）	学校課	○	5,487	魅力ある学校プロジェクト（一中、二中、三中、坂中）※除く地域未来塾予算及び部活動費等	○
		拡充	特別支援教室及びリソースルームの拡大（小中学校全校に設置）	教育支援課	○	52,213		
		拡充	生活困窮家庭の子どもに対する学習支援の拡大（全中学校区に設置）	セーフティネットコールセンター	○	31,951	4か所分	○
		拡充	地域の方（大学生・教員OBなど）の協力による放課後の学習支援の拡大（小中学校で段階的に拡充）	生涯学習課	○	747		
		新規	地域でわかりやすい学習指導を実施する民間団体への補助等支援の実施	学校課	○	1,895	地域未来塾予算（大坂上中、三中、滝合小）	
		新規	地域でわかりやすい学習指導を実施する民間団体への補助等支援の実施	セーフティネットコールセンター	×			
		新規	家庭訪問の実施検討	学校課	×			
	子どもの生活環境に配慮した学習の提供	新規	空き家等を活用した無料の自習スペースの提供（中高生向け）	都市計画課	×			
		新規	図書館、交流センターなど公共施設への学習スペースの設置検討	図書館	×			
		新規	図書館、交流センターなど公共施設への学習スペースの設置検討	地域協働課	×		カワセミハウスではいつでも無料で居られる情報発信ラウンジを設けました。	
	社会体験や文化に触れる学習の提供	新規	地域企業との連携による就業体験の実施	産業振興課	×			
		拡充	地域の文化や催し等の参加機会の拡大	郷土資料館	×			
				生涯学習課	○	190		
				中央公民館	○		公民館講座として実施 予算については全体の事業費の中で対応	
		新規	新選組のふるさと歴史館	×			貧困対策としての予算は計上していないが、参加費無料の体験事業などを実施している。	
		文化スポーツ課	×					
		子育て課	×					
		拡充	様々な体験を聞いたり、文化に触れる場の提供	産業振興課	×			
				中央公民館	×			
				図書館	×			
	学校課	○	1,800	日本の伝統・文化の良さを発信する能力・態度の育成事業				
	拡充	自然体験の機会の充実	子育て課	○	300	育成会への補助金を増額し、自然体験の機会を確保		
	学習意欲を経済的な面から支援	拡充	奨学金制度の効果検証（奨学金の使途、有効性確認のためのアンケートを実施）	庶務課	×			○
		拡充	奨学金制度の拡充検討（所得制限の緩和、支給額の増額）	庶務課	○	12,000		○
安心して生活できる環境を整え、生活習慣の改善を図ります	食習慣の改善、食事提供等支援	拡充	家庭での食育の推進（健康・食習慣、豊かな心の育成支援、第3期食育推進計画に沿った拡充）	健康課	○	941	ママパピラス	
		拡充	情報を共有し、学校、保育園、児童館等での子どもへの食育の推進（食習慣、豊かな心の育成、第3期食育推進計画に沿った拡充）	学校課	○	96	テーブルマナー教室講師謝礼	
				子育て課	○	203	予算の増額はなし	
		拡充	食習慣の改善等に取り組む団体等への運営等支援（子ども食堂、フードバンク）	企画経営課	×			○
	セーフティネットコールセンター	×						
	新規	朝食を欠食した児童・生徒に対し学校で軽食の無料提供検討（フードドライブの活用、農業者、スーパー、コンビニなどから果物、パンの提供の活用検討）	学校課	×			○	
	健診結果等による気づきと情報共有による支援	新規	学校歯科、乳幼児歯科検診結果の情報共有（個人情報配慮、個人情報がスムーズに共有できる仕組みづくり）	学校課	×			
		健康課	○	27	健診時に虫歯の有る人への再干渉のための郵送料			
		拡充	新生児、乳児家庭全戸訪問、乳幼児健診結果の情報共有（個人情報配慮、連携の強化）	健康課	○	130	赤ちゃん訪問ハガキの郵送料	
		拡充	関係機関と連携した児童虐待防止と虐待への対応（連携の強化）	子ども家庭支援センター	○	36	ネットワーク委員謝礼	○
拡充	配偶者等からの暴力（DV）の未然防止、早期発見と対応策の強化（連携の強化）	男女平等課	○	1,165	女性相談員報酬1,160千円、費用弁償5千円 女性相談に係る経費のみ 啓発に係る事業が別途あり			
生活習慣等の定期的な把握	新規	生活実態調査の定期的な実施	セーフティネットコールセンター	△				
	新規	貧困対策の担い手となる関係機関へのアンケートの実施	セーフティネットコールセンター	×				
子どもと親が安心できる居場所環境の充実	拡充	学童クラブ育成時間の拡大、対象者の拡大検討	子育て課	○	538,855	7月より育成時間拡大実施、そのため学童クラブ嘱託職員報酬（約360万円増）と臨時職員賃金（約320万円増）を増額。		
	拡充	スーパーひのっちなつひのの拡大検討	子育て課	△	1,431	実施校を2校拡大する		
	新規	特別支援教室等において社会生活のルールの指導を検討	教育支援課	×			○	
	拡充	児童館での高校生向けの事業内容の検討	子育て課	○	122,581	ひの児童館にて施設の使用方法を検討、バンド練習スペースと学習スペースを確保	○	
	新規	子どもの居場所としての公園整備（遊具の充実、街灯設置）	緑と清流課	○		子どもの居場所としてのという目的に限定していない公園遊具修繕、園内等修繕を行うための予算		
	新規	子どもと親の居場所づくり活動に取り組む団体等の運営等に対する支援	子育て課	×				
子ども家庭支援センター	○			子育てパートナー事業（再掲）				

	施策項目	拡充新規	事業	担当課	H29予算措置		備考欄	川下政策	
					有無	予算額(千円)			
基本的方向性2 改善を図ります 安心して生活できる環境を整え、生活習慣の環	5	若者等の生活に寄り添った就労支援等の実施	新規	雇用、就労の総合的支援を行う部門の設置を検討	企画経営課	×			
			拡充	若者(中退者・ニート・フリーター等)に対する就労支援の強化(市内企業、関係機関等との連携)	生活福祉課	×		継続事業の予算内で対応	
					セーフティネットコールセンター	×			
					産業振興課	○	200		
					子ども家庭支援センター	×			
					子育て課	×			
			障害福祉課	○	50,193		○生活・就労支援事業30,660千円 ○就労チャレンジ支援事業19,533千円		
拡充	ハローワークと連携したひとり親等の生活困窮者への就労支援強化	生活福祉課	×		継続事業の予算内で対応				
			セーフティネットコールセンター	×					
基本的方向性3 子どもに係る経済的負担の軽減を図ります	1	公的制度による適正な支援	拡充	生活保護の適正な捕捉による生活支援の強化(進学、就労に向けた自立支援プログラムの推進)	生活福祉課	×		継続事業の予算内で対応	
			拡充	受験生チャレンジ支援事業の拡充を要望(多子の視点を入れた所得制限緩和)	セーフティネットコールセンター	×			○
			拡充	認証保育所等入所児童保護者への補助の充実	保育課	○	176,982	認証分 171,054千円 保育ママ 5,928千円	
			拡充	就学援助の拡充検討	庶務課	○	39,450	27年度実績額	○
			新規	中学クラブ活動に係る個人負担費用助成制度の検討(交通費、道具類等)	庶務課	×		今後検討	○
	2	子どもに係る医療費の支援	新規	子どもの医療費助成制度の見直し検討	子育て課	△		小・中学生の一部負担金廃止を検討。6月補正で扶助費とシステム改修費を増額予定。所要額精査中。	
	3	公的制度、サービスの利用料等の減免拡充	新規	駐輪場使用料の学生無料化検討(マイナンバーを活用した年齢確認を検討、指定管理者配慮)	道路課	×			
			新規	運動施設等の子どもが利用する施設の減免基準の見直し検討	企画経営課	×			
	4	家庭の自立に向けた支援の充実	拡充	母子家庭等の資格取得支援の強化(国家資格取得支援)	セーフティネットコールセンター	○	6,822		
			拡充	女性の再就職支援、ハローワークと連携した就労支援	男女平等課	×		ハローワーク八王子との共催事業につき、予算未計上。	
			拡充	家計収支管理等に関する相談支援の充実	セーフティネットコールセンター	○	2,920		○
			新規	弁護士等と連携した養育費未払い及び離婚調整等の支援強化	市長公室	×			○
			拡充	ひとり親セミナーの充実	セーフティネットコールセンター	○	48	講師謝礼	
			拡充	養育困難者のセーフティネットとしての母子生活支援施設の周知	セーフティネットコールセンター	○	23,375		○
			新規	高校生等のいるひとり親家庭への家賃助成の実施	セーフティネットコールセンター	△			○
				子育て課	×				
	基本的方向性4 子育て家庭の悩みに取り組むと	1	子育てに関する親の精神的な不安を解消	拡充	乳児家庭全戸訪問(赤ちゃん訪問)、産前産後ケア、育児支援家庭訪問の充実(困難者の早期発見・支援の仕組みの構築)	健康課	○	8,914	赤ちゃん訪問事業委託料
拡充				基本的な生活習慣や社会的ルールを学べる講座等の実施と充実(保護者対象)	子ども家庭支援センター	○	6,039		
拡充				子育て情報の発信(ぼけっとなび、知っ得ハンドブック等の漏れのない提供)	子ども家庭支援センター	○	645	645360円	
拡充				プレママ(妊婦)&乳幼児健康相談事業による子育て不安解消	健康課	○	1,233	妊婦及び乳幼児健康相談	
拡充				乳幼児期における親の子育て力向上支援講座の充実	子ども家庭支援センター	○	2,115	講座委託料・講師謝礼	
拡充				民生委員・児童委員(主任児童委員)による地域での支援及び行政との調整	福祉政策課	×			
拡充				子育てパートナー事業の充実(会員拡大)	子ども家庭支援センター	○	8,467		
2		安心して子育てができる環境の整備	拡充	「新!ひのっすくすくプラン」に基づく待機児童解消、多様なニーズへの対応に向けた保育施設整備の実施	保育課	○	54,554	至誠第二45,666千円 K街区 8,888千円	
			新規	組織体制を含めた子育て世代包括支援センター機能導入	健康課	×			
					子ども家庭支援センター	×			
					学校課	×			
			拡充	ショートステイ、トワイライトステイのスムーズな利用の実現	子ども家庭支援センター	○	13,480		
			拡充	一時保育事業の実施場所の拡充	子ども家庭支援センター	○	25,362	一時保育経費・6月補正あり	
3	生活困窮者への住宅支援の強化	新規	ひとり親家庭等の民間賃貸住宅への入居支援	都市計画課	×				
		拡充	離婚直後等のひとり親への住宅支援	セーフティネットコールセンター	×			○	
		新規	空き家を活用した住宅支援の検討	都市計画課	○	182	居住支援事業経費		
基本的方向性5 効果的に情報を発信し支援	1	支援を要する子どもの情報集約と連携	新規	組織体制を含めた子育て世代包括支援センター機能導入(再掲)	健康課	×			
					子ども家庭支援センター	×			
					学校課	×			
	2	全ての子どもに支援が届く情報発信と啓発	拡充	困難をかかえる子どもに関する連絡協議会等各種会議による情報の共有と連携	関係各課(健康福祉部、子ども部、教育委員会などの関係課)	×			○
			新規	貧困に対する支援情報等を学校を通じて、全ての子どもに提供	セーフティネットコールセンター	○	82	チラシ作成	○
	3	相談機能と連携体制の強化	新規	市民に対する貧困対策に関する基本方針及び施策に関する周知及び啓発	セーフティネットコールセンター	○	137		
			拡充	子育て情報の発信(ぼけっとなび、知っ得ハンドブック等の漏れのない提供)(再掲)	子ども家庭支援センター	○	645		
			拡充	子ども家庭支援センターが子どもと家庭の総合相談拠点であることの周知の強化	子ども家庭支援センター	×			
	4	関係職員の気づきを促す研修の実施	拡充	庁内各課相互の困難をかかえる家庭の情報共有、支援へのつなぎ	各課	×			○
			新規	職員に対する貧困対策・自立支援に関する研修の実施(気づきと連携意識)	セーフティネットコールセンター	○	137	上記施策項目2 「市民に対する…」の再掲	
新規	学校管理職研修、初任者研修、10年経験者研修における貧困対策の気づきと連携意識の醸成(気づきと連携の強化)	職員課	×						
			学校課	○	768	教職員研修等事業経費			

全体事業数 76

予算有り	○	49	1,252,403
29年度補正予定	△	4	1,431
予算化なし	×	54	0